

西高もののしり MAP



[原画制作]
西高2年8組 美術部
本多 玲亜さん

北海道札幌西高等学校

〒064-8624 札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地 TEL 011(611)4401 FAX 011(611)4403
<http://www.sapporonishi.hokkaido-c.ed.jp> (西高公式ホームページ)

【交通のご案内】

地下鉄東西線「西28丁目」下車 徒歩15分 / ジェイ・アール北海道バス(西21、循環西21、琴40)「西高校前」で下車 徒歩2分

北海道札幌西高等学校

2020

見て、感じてください

大好き! 西高



詳しくはこちら → <http://www.sapporonishi.hokkaido-c.ed.jp>

西高の魅力

岡山:私は家から近いこと、何より自由な校風が楽しそうだったので西高を受験しました。実際入学してみると先生も生徒も個性が豊かで毎日楽しく過ごしています。特に素晴らしい仲間に出会えることは西高の大きな魅力だと思います。西高の生徒会は2年生の西高祭が終わったら実質引退となり、そこからだんだん1年生主体の活動となります。先輩の元を早々に離れ、先輩への憧れをエネルギーにして行事の成功を目指し、駆け抜けていく中で信頼が高まり、仲もどんどん深まったように思います。中学と違い、住んでいるところまででんばらばらですが、今ではかけがえのない仲間です。引退が悲しくて仕方ありません。でも、引退したとしてもこの絆は無くなりません。そんな気がします。西高の自由な校風だからこそ生徒同士の協力が喚起され、固く強い絆が生まれるのではないのでしょうか。放課後、生徒会室に行くたびに生徒会に入ってよかった、西高に来てよかった、としみじみと感じています。



岡山 莉子さん

小山:行事の多さは西高の大きな魅力ですね。弁大会、運動会、西高祭、体育大会、炊事遠足など、本当に楽しい行事ばかりで、西高に入って良かったと思う瞬間です。全員が全力で行事に取り組むというのも素敵なことだと思います。ですが、遊んでばかりいるわけではありません。普段から自主的に勉強し、自分の進路について真剣に考え、実現に向けて取り組んでいます。そのメリハリが西高生としてあるべき姿なのではないかと思っています。「やる時はやる、やることはやる、やれるだけやる」これを実践できるのが西高生です。

熊谷:僕にとっての最大の魅力は様々な部活動があることですね。西高生である僕自身も何部があるのか分からなくなるくらいあります。ちなみに僕はハンドボール部に所属していたのですが、札幌市内でハンドボールが出来る学校は14校しかありません、西高に入ってからハンドボール部へ入部してみたいかがでしょうか。

澤田:部活動に全力で挑む人が多く、お互いがお互いの部活動を応援しているいい雰囲気がある学校全体にあります。また、勉強については、能力の高い人達が周りにいるため自分もやらずにはという気持ちになることができます。1年生の頃からでも外国に研修にいけることができたり、大学の研究室訪問などの貴重な経験をする事も出来るということも魅力だと思います。



澤田 和樹君

西高での勉強、生活で大変なこと

熊谷:どの先生の授業もわかりやすく、理解はできます。でも、進度が早いので、どんどん新しい知識が入ってきて古い内容を忘れてしまうので、しっかり復習をしないといけないことが大変です。しかし、数学などでは定期的に小テストを行ってくれるのでそのテストに向けてしっかりと対策をすることで復習ができ、受験勉強に直結すると思います。

岡山:中学から勉強の習慣がついてなかったのですが、数学の演習量が足りず、高校で数学の点数が少し伸び悩んでしまいました。今毎日頑張って勉強しています。他教科は中学校の延長という感じで楽しいです。毎日の生活でいうと、服を選ぶことが大変です。周りの人がみんなおしゃれなので。

澤田:今となっては慣れましたが、最初は英単語の小テストや国語の小テストが毎週あるのがキツかったです。運動系の部活動だと疲れて眠いこともあり、授業を寝ずに受けることもかなり大変でした。(笑)ですが家で学習量が少なくなった場合は、やはり授業で疑問などを完結させることが一番大切だと思います。

小山:確かに勉強は大変ですね。私は小樽から通っているので、JRとバスでの通学時間を工夫しています。通学時間が長くて辛いと感じる時もありますが、朝に必ず勉強時間を確保できるので、そのすきま時間を有効に使っています。西高に入って、自分と同程度や自分以上の学力を持った人達と一緒に勉強でき、頑張ろうという気持ちがより一層持て、自分の士気が高まりました。自分の苦手な教科は得意な友達に聞き、反対に得意な教科は教えるなど、友達同士で補い合いながら勉強するのは楽しいです。先生方も熱心に私達と向き合ってくれます。わからないところはわかるまで教えてくれるのはもちろん、小テストや週末課題、添削なども充実していて、大変だと感じる時もありますが、確実に力になっていると思います。



小山 はなさん

西高での一番の思い出

小山:西高での思い出は数え切れない程ありますが、その中でも特に私はアイルランド研修が強く印象に残っています。1年生の時に参加したのですが、その時の私の英語力は低く、うまくやっていたか不安でした。ですが、失敗を恐れずにやれることを精一杯やり、その結果たくさんの異なる文化や人々と触れ合うことができました。そして、広い視野で世界に目を向けることを意識できるようになりました。西高は他にも海外研修の機会が多く、とても恵まれていると感じます。

澤田:見学旅行や学校祭など色々な行事があってどれも捨て難いですが、やはり僕は一番時間を費やした部活動でのことが思い出に

残っています。部活動があって勉強が出来ないと悩んだこともありましたが、その分時間をかけた部活動では結果を出さねばという気持ちで頑張っていました。最後の高体連札幌支部大会で5位になり、全道大会出場が決まった時はほんとに嬉しかったです。

熊谷:僕もやはり部活動が最も印象に残っています。僕はハンドボール部に所属していたのですが、高体連で全道大会に行くことができた。函館で行われた最後の全道大会では、どのチームも強豪の中、勝ち進んで準決勝まで進出しました。惜しくも3位で終わったのですが、試合が終わった瞬間自然と涙が出ました。これは部活動をしてきた日々がとても充実していたからだと思います。これは西高での一番の思い出とともに一生の思い出です。



熊谷 裕人君

岡山:私は毎日が思い出だらけです。一日として似たような日がありません。でも、やっぱり行事の日は格別ですね。私は生徒会なので、準備にもかなり携わっているため思い入れも深く、ひとつの行事が終わるごとに他の人には味わえない達成感とともに行事を楽しめているような気がします。

西高を目指す人に

澤田:高校受験も大変ですが西高は入ってから大変です。ですが、たくさんの行事や普段の生活、部活動など楽しいことが沢山あります。今のきつい時期を乗り越えられるかどうかでこれからの未来が変わると思います。受験生の皆さん頑張ってください!

小山:西高はとても楽しい学校です。充実した3年間を過ごせます。西高での3年間をどのように過ごしたいのかを考えて、受験勉強を頑張ってください。受験や西高に入った後のイメージを持つことで、自分のモチベーションも上がると思いますし、今自分が何をすべきかが見えてくると思います。楽しい西高ライフを送れるよう、頑張ってください。

熊谷:他の高校に入学したことはないですが、西高は間違いなく全道一魅力溢れる高校です。その分、倍率も高く入学するのは難しいと思いますが、本気で「西高に入りたい」と思いながら日々過ごすことが大切だと思います。この本気度が高い人は必ず勉強にも力が入るでしょう。16~18歳という一生で一番楽しい3年間を西高で過ごし、誰よりも内容の濃い生活を送りましょう。

岡山:北海道の数ある高校の中でもこんなに異彩を放っているのはこの札幌西高ぐらいなのではないでしょうか。珍しいことだらけです。楽しいことだらけです。私はそんな西高が大好きです。青春はどこの高校でも味わえます。でも、西高は西高でしか味わえません!

在校生座談会

大好き! 西高2020!!

岡山 莉子さん
(オカヤマ リコ)
2年4組
(福井野中学出身)
生徒会長

熊谷 裕人君
(クマガイ ユウト)
3年1組
(伏見中学出身)
ハンドボール部部長

小山 はなさん
(コヤマ ハナ)
3年7組
(小樽市立青園中学出身)
茶道部部長

澤田 和樹君
(サワダ カズキ)
3年2組
(北陽中学出身)
バスケットボール部部長

勉強、西高祭、部活動…、知ってほしい西高のあんなことやこんなこと!

「西高ってどんな学校?もっと知りたい!」そんなキミたちは必見!!

在校生が西高のあれこれ、教えちゃいます!

これを読めば西高に通いたくなること間違いなし!

日本のリーディングハイスクールを目指して ～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育む教育活動～

本校の創立にあたって初代校長 善波 功 は、北海道の小天地を目標とするのではなく、現在、その志を今に引継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に応じた

全国屈指の学校を目指していました。様々な教育活動に取り組んでいます。

**札幌西高
「アドミッション・ポリシー」**
入学生受入の方針～入学生の姿～

札幌西高「カリキュラム・ポリシー」
西高スタンダード
「深く、しっかりと学び」の推進

教育課程の編成・実施の方針～学習の在り方～

幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。
また「総合的な探究の時間」との関連を図りながら教科横断的な視点で学習の深淵を極め、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を育成します。

**札幌西高
「ディプロマ・ポリシー」**
卒業認定の方針～卒業生の姿～

本校は、創立百年を超える道内屈指の伝統校です。

校訓「自由 自律 叡智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」で表される校風が脈々と受け継がれており、これまで多くの優れた人材を輩出してきました。

本校の教育の大きな特徴は、「深く、しっかりと学び」の上に、SSH事業で開発した「創造性・独創性を開花させる教育活動」や「グローバルな視野を育成する教育活動」を豊富に取りそろえていることです。みなさんの中で、将来は医学を含む科学技術系人材として、また、グローバルリーダーとして活躍したいと考えている人は、是非とも本校で学んでほしいと思います。

本校では、次のような生徒の入学を求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持つ生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要とされる資質・能力を高めた生徒

「総合的な探究の時間」における探究活動



第1学年 ポスター発表

第1学年探究テーマ例(平成30年度)

- ・さるの人間化プロジェクト
- ・オデッセイ
- ・うそを見破りたい!!
- ・AIの可能性
- ・商売における心理
- ・悪い今日を良い明日へ
- ・脳器移植と記憶転移
- ・じゃんけんに勝たいたいんだ
- ・戦略的にノーベル賞をとる方法
- ・精神状態とパフォーマンスの関係
- ・氷河期到来
- ・紙飛行機
- ・SNSと心理 など

西高プログレス(ポストSSH) 「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進

- 国際社会で活躍している方による講演会の実施
■進路講演会:著名な大学教授の講演
(H30:明治大学「不可能立体を数学で解き明かす」)

- 高大連携「科学技術系人材育成プログラム」
■SSキャンパス地学→地学巡検(苫前・留萌)
■SSキャンパス物理→J-PARC.KAGRA
■研究室訪問→東京大学、北海道大学等
■科学に関する特別講義



H30 進路講演会

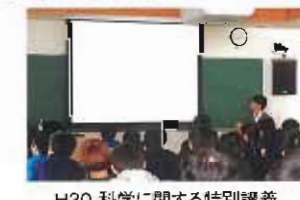
SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

- 高大連携「医療系人材育成プログラム」
■医学セミナー
→札幌大&旭大の講師による講演
■地域医療体験活動
→旭大と連携した病院実習



H30
北大研究室訪問
(地球惑星科学科)

- 理数系コンテスト等への参加
■科学の甲子園北海道決勝大会出場(12名出場)
■日本物理学会Jr.セッション(2019)
■高文連全道理科発表会
■物理研究部(H30長野県総信州総文祭出場)
■日本化学会



H30 科学に関する特別講義

卒業までに次のような資質・能力を身に付けることを求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備えていること
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けていること



本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人 札幌西高会」、「輔仁会」、「振興会」、「PTA・後援会」等からの支援も受けており、毎年、生徒の学習活動や諸活動(西高プログレスや海外研修等)に取り組みやすい学習環境をつくるよう努めています。西高に入学して、将来日本のみならず世界で活躍する人材となる素養を身に付けましょう。

西高グローバル・エデュケーション 「グローバルな視野を育成する教育活動」 の推進～H30年度 海外研修参加者45名

海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。



H30 アイルランド研修



H30 シンガポール研修

- 海外セミナーの開催実績
■駐日アイルランド大使による講演会(H29)
■西高グローバルセミナーの開催(H28～)
- イギリス短期研修の実施(参加生徒2名)
夏期休業中に実施する研修。他校生との合同実施
- アイルランド研修の実施(参加生徒15名)
滞在10日間で、現地高校の授業体験や大学訪問、博物館・美術館等での研修実施
- シンガポール研修の実施(参加生徒12名)
7日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、語学研修を実施

- 西高生国際交流の派遣実績(主な事業)
■北海道・アルバータ州高校生交換留学事業
■高校生世界の架け橋事業(H26～3名)
■高校生アジアの架け橋事業(H26～6名)
■JENESYS 2018 韓国研修(H30～14名)
■トビタテ留学Japan日本代表プログラム(H27～1名)
■北海道青少年中国派遣事業(H28～1名)
■Dol STATION Summer Tour 2018 中国(H30～1名)
■日韓高校生交流キャンプ広島(H30～1名)
■日本の次世代リーダー養成塾(H29～2名)
■半年以上の海外留学等(H30～3名/英国・米国・ドイツ)
■留学生の受入(H30～1名/スイス)



第34代校長
小山 茂樹



平成31年度入試【大学合格者数】北大に71名合格 東大1名、京大4名、医学部・医学科7名合格

国公立大学 204名（うち現役131名）			
北海道大学	71(51)	筑波大学	4(2)
(北海道大学医学部医学科4(0))		千葉大学	4(2)
北海道教育大学	15(13)	東京大学	1(1)
小樽商科大学	26(20)	一橋大学	1(1)
室蘭工業大学	8(5)	東京外国語大学	1(1)
札幌市立大学	1(1)	東京工業大学	2(2)
帯広畜産大学	4(4)	横浜国立大学	3(1)
旭川医科大学（医学）	2(1)	京都大学	4(2)
札幌医科大学（医学）	1(0)	大阪大学	4(1)
札幌医科大学（保医）	4(3)	神戸大学	2(0)
弘前大学	6(4)	首都大学東京	2(0)
東北大学	3(2)		など

私立大学 245名（うち現役135名）			
藤女子大学	12(12)	法政大学	13(5)
天使大学	2(2)	明治大学	10(3)
北星学園大学	18(11)	立教大学	3(2)
北海学園大学	32(19)	国際基督教大学	1(1)
北海道医療大学	10(8)	東洋大学	2(2)
北海道科学大学	15(11)	東京農業大学	4(1)
酪農学園大学	4(3)	日本大学	4(4)
早稲田大学	12(8)	関西大学	4(1)
慶應義塾大学	3(1)	関西学院大学	2(1)
東京理科大学	12(3)	立命館大学	6(2)
中央大学	16(7)	近畿大学	9(6)
青山学院大学	4(3)		など

西高の先輩達！ さまざまな 分野で活躍！

(敬称略)

本郷新作「鶏を抱く女」

山内壮夫作「家族」

本田明二作「けものを背負う男」

佐藤忠良作「蒼穹」



東京大学理科一類 1年生
岩田 有季奈さん(琴似中出身)

「西高で充実した生活を!」

大学ともなると全国の様々なところから人が集まるわけで、自然と高校時代の思い出を語り合うこともあります。私は西高のことについて話すとき、なんだかうれしような、誇らしいような気持ちになります。それはなにも、西高の運動会や炊事遠足、行灯行列などのユニークな行事について話せるからだけではなく、自分が本当に西高で高校生活を送れてよかったと感じているからだと思います。二兎も三兎も追えと言われる西高では、勉強だけでは終わりません。行事に部活動に、いろいろなことに挑戦する仲間たちがたくさんいます。もちろん、人によって「兎」の追い方は違います。しかし、そういった自分とは違う多種多様な仲間を受け入れ、才能や努力を認め合うのが西高生であり、私が西高の好きなのところの一つでもあります。素晴らしい環境で自分の才能を伸ばし、新しいことを発見する生活を送れること間違いなしです。ぜひ、西高で充実した生活を送ってほしいです。



京都大学薬学部 1年生
高橋 優利さん(清田中出身)

「自由と自律」

西高はよく自由だと言われます。校則はほぼないですし、制服もなく、生徒もののびびと生活しています。そんな中、僕が3年間で学んだことで一番成長したことは、自分を律するということです。それは大学で一人暮らしを始めた今とても実感しています。西高にはたくさんの行事があり、その一つひとつがかけがえのない思い出になることは間違いないです。僕は、それらを存分に楽しつつも、自分に欠かせない事(例えば勉強や部活動)に打ち込んで過ごしていました。みなさんも西高で誰にも負けたくないと思えるような、大切なものに会えると思います。ただ自由ということに流されず、自分で自分を律することでみなさんも成長してほしいと思います。そして、みなさんが西高で忘れられない程の、輝かしい日々を過ごすことを願っています。



国際基督教大学教養学部 1年生
舘野 颯希さん(信濃中出身)

「西高実行精神を胸に」

西高実行精神をご存知ですか?「やることはやる、やるときはやる、やれるだけやる」私はこの言葉が大好きです。この言葉が当てはまるのは、特に行事だと思います。「面倒くさい」と一瞬でも思うなら、それは西高生ではないです。特色ある西高行事を最高なものにするため、西高生みんなできよく考え、よく話し合い、そしてよく働く。全力を出し終えたあとの達成感、この上なく最高です。幸せです。この実行精神は、勉強に関しても言えます。部活動に精を出している西高生でも、定期考査期間になると、みんな一斉に勉強モードに切り替わり、計画を練って何時間も集中して勉強するようになります。また、私の学年は、先生たちに「全然勉強しない学年だ」と言われることもありましたが、しかし本格的に受験期に入ると、学年集会で「今まではなんだったんだ?」と言われるくらい、人が変わったように勉学に励むようになりました。西高生は、西高実行精神の言葉を胸に、全てに全力で取り組みましょう。素敵な西高生活を送れること間違いなしです!

坂本 直行(二中8期)
(画家・「六花亭」の包装紙のデザイン)

本郷 新(二中8期)
(彫刻家)

山内 壮夫(二中9期)
(彫刻家)

佐藤 忠良(二中14期)
(彫刻家)

伊福部 昭(二中15期)
(作曲家・「ゴジラ」の曲を作曲)

船山 馨(二中15期)
(小説家・吉川英治文学賞受賞)

本田 明二(二中21期)
(彫刻家)

高橋揆一郎(二中夜1期)
(小説家・芥川賞受賞)

品田 雄吉(二中32期)
(映画評論家・多摩美術大学名誉教授)

笠井 誠一(1期)
(画家)

森本 正夫(1期)
(経済学者・北海学園理事長)

内山 斉(3期)
(元読売新聞グループ本社代表取締役社長)

李 恢成(5期)
(小説家・芥川賞受賞)

蛇川 忠暉(7期)
(元ヨタ自動車副社長・元日野自動車会長)

長瀬 清(7期)
(北海道医師会会長)

川村 隆(8期)
(元日立製作所会長・東京電力HD会長)

大和田榮治(9期)
(薬学者・元北海道薬科大学学長)

山内 亮史(10期)
(教育社会学者・旭川大学学長)

横路 孝弘(10期)
(元衆議院議長・元北海道知事)

新川 詔夫(11期)
(元北海道医療大学学長)

上出 洋介(12期)
(オーロラ研究者・名古屋大学名誉教授)

長沼 修(12期)
(元北海道放送(株)社長)

三部安紀子(12期)
(声楽家・北海道二期会理事長)

長沼 昭夫(16期)
(洋菓子(株)きのとや代表取締役会長)

中田 昌樹(20期)
(指揮者)

石丸修太郎(23期)
(元北海道税理士会会長)

成毛 眞(24期)
(元日本マイクロソフト社長)

田中 裕子(25期)
(女優)

有末 真哉(26期)
(大樹生命保険(株)取締役会長)

谷村 志穂(31期)
(小説家・「海猫」他)

水口 哲也(34期)
(ゲームクリエイター・「セガラリーチャンピオンシップ」他)



笠井誠一作
「水差しとかりんとあけびのある静物」

「やることはやる、やれるだけやる」 勉強の極意

[めざす生徒像]

- 1.自由闊達な校風を継承し、自律的精神を身に付けた生徒
- 2.豊かな情操と高い知性を身に付けた生徒
- 3.強靱な体力・気力を養い、活気ある明朗な生徒

教育課程

- 1・2年生で、英語・数学・国語の基礎・基本を確実に身に付けます。
- 3年生で、類型及び多様な選択科目の設定により、各自の進路に応じたより深い学習を行います。

*科目上の目盛りは週あたりの時間数を表します。点線囲み部分は選択教科なので、興味や進路志望に従って選択します。

1年生	2年生	3年生 文型	3年生 理型
1 国語総合	1 現代文 B	1 現代文 B	1 現代文 B
2 国語総合	2 古典 B	2 現代文 B	2 古典 B
3 国語総合	3 古典 B	3 現代文 B	3 古典 B
4 世界史 A	4 日本史 A 地理 A	4 古典 B	4 世界史研究 日本史研究 地理研究 政治経済
5 世界史 A	5 倫理 化学	5 古典 B	5 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
6 数学 I	6 国語研究 現代社会	6 古典 B	6 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
7 数学 A	7 地学基礎 物理基礎	7 古典 B	7 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
8 数学 II	8 政治経済 物理 生物	8 古典 B	8 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
9 化学基礎	9 数学 II	9 古典 B	9 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
10 生物基礎	10 数学 B	10 古典 B	10 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
11 コミュニケーション英語 I	11 発展数学 I 数学 II	11 古典 B	11 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
12 英語表現 I	12 コミュニケーション英語 II	12 古典 B	12 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
13 家庭基礎	13 コミュニケーション英語 III	13 古典 B	13 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
14 社会と情報	14 英語表現 II	14 古典 B	14 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
15 体育	15 体育	15 古典 B	15 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
16 保健	16 保健	16 古典 B	16 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
17 音楽 I 美術 I 書道 I	17 総合的な探究の時間	17 古典 B	17 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
18 LHR	18 LHR	18 古典 B	18 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
19 音楽 I 美術 I 書道 I	19 総合的な探究の時間	19 古典 B	19 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
20 LHR	20 LHR	20 古典 B	20 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
21 音楽 I 美術 I 書道 I	21 総合的な探究の時間	21 古典 B	21 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
22 LHR	22 LHR	22 古典 B	22 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
23 音楽 I 美術 I 書道 I	23 総合的な探究の時間	23 古典 B	23 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
24 LHR	24 LHR	24 古典 B	24 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
25 音楽 I 美術 I 書道 I	25 総合的な探究の時間	25 古典 B	25 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
26 LHR	26 LHR	26 古典 B	26 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
27 音楽 I 美術 I 書道 I	27 総合的な探究の時間	27 古典 B	27 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
28 LHR	28 LHR	28 古典 B	28 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
29 音楽 I 美術 I 書道 I	29 総合的な探究の時間	29 古典 B	29 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
30 LHR	30 LHR	30 古典 B	30 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
31 音楽 I 美術 I 書道 I	31 総合的な探究の時間	31 古典 B	31 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
32 LHR	32 LHR	32 古典 B	32 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
33 音楽 I 美術 I 書道 I	33 総合的な探究の時間	33 古典 B	33 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理
34 LHR	34 LHR	34 古典 B	34 世界史研究 日本史研究 地理研究 倫理

学習

[授業]

- 1年間を前期・後期に分け、月・金は6時間、火・水・木は7時間の授業を実施しています。
- 授業では基礎から大学入試で問われる高度な内容まで扱います。先生の話を受動的に聴くだけでなく、ペアワークやグループワークに取り組む場面もありますので、主体的かつ能動的に授業に参加することが求められます。速い進度についていくためには、授業以外の場面で自ら時間を確保し学習する習慣を身に付けてください。

[学力向上に向けて]

- 基礎・基本を確実に定着させるため、各教科では週末課題、単元テスト等を頻繁に実施しています。これらに対する日々の努力を3年間継続させることは、部活動・学校行事等にも積極的に参加しながらも、将来の夢を実現させる大きな土台となります。
- 朝の自習プリントの配布や、放課後の自習室の開放を行っています。
- 「スタディ・ニュース」を定期的に発行し、定期考査に向けての学習のアドバイス等の情報提供を行っています。

[3年間の学習指導]

- 1年生 入学してまもなく生徒には「シラバス(授業概要)」を配付。高校で学ぶ教科・科目のガイダンスを行います。3年間を見通した学習計画を1年生の段階から立てます。まずは、授業の予習・復習などの基本的な家庭学習の習慣をしっかりと身に付けます。
- 2年生 将来の進路希望に応じた、教科・科目選択授業を行います。毎日の授業を中心に、計画的な学習を進めながら、自分に合った勉強法をしっかりと身に付けます。大切なのは「知的好奇心を高めること」「自分で課題を見つけること」です。
- 3年生 進路希望に応じて文型と理型に分かれます。1・2年の時に身に付けた基礎が花開き、学ぶ喜びを最も味わえる時期です。入試のための実戦的な勉強はもちろん、時には大学レベルに踏み込んで、高度な知識の習得を目指します。

[入学者選抜について]

入学者の選抜に当たっては次に示す3つの方法で、合格者を決定します。
※本校は「学校裁量問題」選択校です。

一般入試 選抜方法【募集人員】320名

- 学力点と学習点を同等に取り扱う選抜 募集人員の70%程度
- 学習点を重視した選抜 学力点:学習点= 4:6 募集人員の15%程度
- 学力点を重視した選抜 学力点:学習点= 10:0 募集人員の15%程度

キャリア教育

冬休みには、弁護士事務所・病院・テレビ局・新聞社・銀行などでインターンシップを行っています。また、学問について考え、大学進学に向けてのモチベーションを上げる機会として、東大・京大などの教授を招いての進路講演会や、東大・北大等の研究室訪問も行っています。

探究活動

「総合的な探究の時間」において「探究活動」を行っています。すでに分かっていることを調べる「調べ学習」とは違い、分かっていないことを見つけ、その答えを探し求める「探究活動」としておして新しいことに挑戦する力を伸ばしていきます。



講習

長期休業中の講習のほか、3週間にわたり土曜日に実施される「土曜講習」、平日の放課後と土曜日とで実施される「期間講習」があります。1年生では英・数・国の3教科を中心に、学年進行にともなって理科・地歴公民も実施し、実戦力を養成するための体制を整えています。

模試

全国レベルで自分の実力を確かめます。結果を細かく分析したデータをもとにした、各教科からのアドバイスやHR担任との個人面談により、進路目標を明確にしていきます。

日課表

登校	～ 8:25	昼休み	12:30～13:10
SHR	8:25～ 8:35	5校時	13:10～14:00
1校時	8:40～ 9:30	6校時	14:10～15:00
2校時	9:40～10:30	7校時	15:10～16:00
3校時	10:40～11:30	SHR	16:00～16:10
4校時	11:40～12:30	●月・金は6時間授業 ●HR活動は火の7校時	

	1年	2年	3年
4月	課題確認テスト 進路希望調査	課題確認テスト 進路希望調査	進路希望調査 土曜講習
5月	進路希望調査	進路別ガイダンス	
6月	科目選択	文理選択 定期考査	模試 期間講習
7月	夏期講習(I・II・III期×4日間)		
8月	課題確認テスト		期間講習 進路希望調査
9月	土曜講習	定期考査 土曜講習	土曜講習
10月	模試 進路希望調査	模試 進路希望調査	実力テスト
11月		期間講習 定期考査	受験校調査 期間講習
12月	土曜講習	土曜講習	期間講習
1月	冬期講習(前期)5日間 冬期講習(後期)5日間 インターンシップ 課題確認テスト 模試		共通テスト 入試本番！ 私立大学 国公立大2次
2月		期間講習 定期考査	
3月	土曜講習	土曜講習	春期講習 4日間

模試…マーク対策模試・記述対策模試・大学別模試・小論文模試など、毎月1～2回のペースで実施しています。



山岳

「まだ遠い頂へ向けて、一歩は小さくてもいつか必ずたどり着く。」都会では体験できない自然の美しさや厳しさを十二分に味わうことのできる部活です。普段は登山に必要な体力や知識、アウトドア技能を高める練習を行っています。一緒に頂上を目指してみませんか？

- '12 マレーシアのキナバル山(4095m)へ遠征
- '14～'16 全道登山選手権大会参加(男女とも)
- '16 五頭山(新潟)
- '17 雌阿寒岳・ニセコラフティング
- '18 弥彦山(新潟)
- '19 全道登山選手権大会参加(男女とも)

バスケットボール

- [男子]
- '18 高校新人札幌地区予選7位 全道大会出場
- '19 札幌地区春季大会5位
- '19 高体連札幌支部予選5位 全道大会出場
- [女子]
- '18 春季大会リーグ2位 決勝トーナメント進出
- '18 高体連札幌支部予選 ベスト16
- '19 春季大会 決勝トーナメント進出
- '19 高体連札幌支部予選 ベスト16
- '19 選手権大会 ベスト12
- '19 新人戦 決勝トーナメント進出

バレーボール

- [男子]
- '16 高体連決勝トーナメント進出
- '17 高体連決勝トーナメント進出
- '18 高体連決勝トーナメント進出
- '19 高体連予選グループ戦敗退
- [女子]
- '16 高体連決勝トーナメント進出
- '17 高体連決勝トーナメント進出
- '18 高体連決勝トーナメント進出
- '19 高体連決勝トーナメント進出 ベスト16

バドミントン

- [男子]
- '16 高体連札幌支部個人戦シングルス3回戦進出・ダブルス ベスト16
- '17 春季団体戦西ブロック 2部優勝 一部昇格
- 高体連札幌支部個人戦シングルス3回戦進出・ダブルス ベスト16
- '18 高体連札幌支部個人戦シングルス ベスト16
- [女子]
- '15 春季団体戦 西ブロック 3部優勝
- 高体連札幌支部個人戦シングルス3回戦進出・ダブルス ベスト16
- '16 高体連札幌支部個人戦シングルス・ダブルス 3回戦進出
- '18 春季団体戦西ブロック3部昇格
- '19 春季団体戦西ブロック2部昇格

熱中できるものがあるから、西高生活

クローズアップ 2019



サッカー

- '16 高体連札幌支部予選 第8位
- 全国高校サッカー選手権大会北海道大会出場
- '18 高円宮杯 U-18 ブロックリーグ 2部昇格
- 「強豪校にも負けない誰からも応援されるチーム」を目標に日々練習に励んでいます。サッカーが大好きでやる気のある人を歓迎します。僕たちと一緒に高みを目指しましょう！

卓球

- '16 新人戦札幌支部団体戦 第9位 全道出場
- 同全道大会 ベスト16
- '18 高体連札幌支部予選 男子ダブルス ベスト16
- 全道大会出場
- '18 国民体育大会卓球競技 北海道予選会出場
- '19 高体連春季大会男子団体 ベスト8

野球

- '14 夏季支部大会決勝進出 丘壘に惜敗
- '15 夏季支部大会決勝進出 札幌大谷に惜敗
- 主体的な活動で野球の「技術、戦術」はもちろん、進路実現に向け様々な力が身につくよう努力しています。

ハンドボール

男子ハンドボール部が2016年夏のインターハイ出場を果たし、それに続くとう男女後輩たちも日々頑張っています。現在の部員は96%素人集団です。「チーム西高」で充実した高校生活を送りましょう。

テニス

- [男子]
- '15 高体連全道大会 団体戦準優勝
- '16 高体連全道大会個人戦シングルス 3位(全道大会出場)
- '17 高体連全道大会団体戦 3位 個人戦ダブルス 3位
- 全国選抜高校テニス大会出場
- '18 高体連全道大会団体戦 3位 個人戦シングルス 3位
- 個人戦ダブルス 優勝 準優勝(全道大会出場)
- '19 高体連全道大会個人戦シングルス 3位(全道大会出場)
- [女子]
- '16 高体連全道大会 団体戦準優勝
- 個人戦シングルス 3位(インターハイ出場)
- 新人戦全道大会 団体戦ベスト8 個人戦ダブルス優勝
- '17 高体連全道大会 団体戦ベスト8
- 個人戦シングルスベスト8 ダブルス 3位
- 新人戦全道大会 団体戦ベスト8 個人戦ダブルスベスト16
- '18 高体連全道大会 団体戦 ベスト8 個人戦ダブルスベスト8 新人戦全道大会 団体戦3位(全道大会出場)
- 個人戦ダブルス3位

ソフトテニス

- '17 高体連全道大会男子団体戦 ベスト16
- 高体連全道新人戦男子団体 第4位
- '18 高体連全道大会男子団体戦 ベスト8
- '19 高体連全道大会男子ダブルス ベスト32

スキー

- '10～'12 インターハイ出場(クロカン・アルペン)
- '14 全日本スキー選手権大会出場(モーグル)
- '15 全国高等学校選抜スキー大会出場(アルペン)
- '15 インターハイ出場(アルペン)
- '16 全国高等学校選抜スキー大会出場(アルペン)
- 他に基礎スキー等の部員も在籍。兼部も可能です。

剣道

- '17 新人戦全道大会女子団体出場
- '18 新人戦全道大会女子団体出場
- 全道大会出場を目標に日々稽古に励んでいます。
- 試合では、正しく試合いあふれる剣道が出来るよう、努めています。
- 現在の部員8名のうち、再校から剣道をはじめた生徒が7名もいますが、公式戦で勝利を収めるなど、頑張っています。

弓道

- '16 新人戦南北北海道大会女子個人 準優勝
- 全道大会出場
- 全国選抜大会女子個人 ベスト18
- '17 高体連支部大会男子個人 10位 全道大会出場
- 団体地区予選男子個人 3位 全道選考会出場
- '18 高体連全道男子団体 ベスト8
- 高体連全道男子個人 3位
- '19 高体連支部大会男子個人 8位 全道大会出場

水泳

今年度水泳部は3年女子3名、2年女子2名、2年男子5名、1年女子1名、1年男子1名の計12名で活動しています。練習については基本的に各自が通うスイミングスクールで行っています。7月に行われた全道大会においては、女子100mバタフライで1位と2位に、女子200mバタフライでは3位にそして男子400mフリーリレーでは3位に入賞し計4種目6人の選手が熊本で行われるインターハイへの出場権を獲得しました。もし興味があれば是非一緒に活動してみませんか。お待ちしております。

陸上競技

- '17 高体連支部大会 男子走高跳 優勝
- 高体連全道大会 男子走高跳 3位 インターハイ出場
- '18 高体連全道大会 男子400m 準決勝進出
- '19 高体連全道大会 男子3000mSC 7位
- 男子4x400mリレー 準決勝進出
- 女子400mH 準決勝進出

は何倍も楽しい。やりたいことを見つけ、とことん自分と仲間と向き合う。西高生だからできる、きっと将来の糧になる。

クローズアップ 2019



生徒会執行委員会

西高の伝統である運動会や西高祭などの企画・運営を行っています。本校の校訓「自由・自律・創智・創造」を生徒が実践できるよう行事を企画し、準備においてもこの校訓が実践できるように活動しています。

放送局

- 校内放送や各種学校行事での放送機器の設置運用の他、NHKコンテストや高文連等の大会にも参加しています。
- '17 NHK放送コンテスト朗読部門 全道大会出場
- みやぎ総文祭放送(朗読)部門出場
- 高文連全道大会(アナウンス・CM)出場
- '18 NHK放送コンテスト全道大会出場
- (朗読・アナウンス・テレビドキュメント・テレビドラマ)
- 高文連全道大会(朗読・アナウンスラジオ番組・CM)出場
- '19 NHK放送コンテスト全道大会(朗読)出場

図書局

図書の出貸・返却業務はもちろんのこと、図書の展示方法の工夫、図書情報「Our Library」の編集・発行、西高祭伝統の古本市開催などを行っています。

新聞局

『札幌西高新聞』を編集・発行します。北海道で初めて高校生新聞の縮刷版を発行した、歴史と伝統のある新聞局です。生徒の「知る権利」を代行して報道し、学校の歴史と生徒の活動を記録し、学校をよりよくするための問題提起や提案を心がけています。

- '18 全道高等学校新聞研究大会(創刊)参加

化学

- '16 高文連全道大会 総合賞
- '17 高文連全道大会 総合賞3位 日本化学会支部奨励賞
- '18 高文連全道大会 総合賞 優秀系スター賞
- 日本化学会北海道支部奨励賞
- それぞれが自分の研究テーマを持ち、自分のペースで自由に研究を行っています。また、学校祭や実験教室等で子どもたちに向けて実験教室を行っています。化学実験が好きなら誰でも歓迎します。楽しみながら自らを高めていきましょう。

邦楽

琴、三弦、尺八などの和楽器による合奏が活動の中心です。令和元年度も全道大会に出場します。日本の伝統文化を通じた国際交流にも力を入れています。新入部員の大部分は初心者なので、誰でも安心して入部できます。

軽音楽

西高祭での演奏や輔仁会館等でライブ活動を行っています。

写真

最近では、デジタル写真中心で活動中です。学校行事や普段の高校生活を撮影し高文連写真展、学生写真道展、写真甲子園などに応募するのが主な活動です。西高祭ではフォトスタジオにも挑戦しました。

合唱

音楽を楽しむをモットーに、自分たちの好きな曲をアカペラにアレンジして歌っています。新入生歓迎会と西高祭、クリスマスコンサートでの発表の他、定期的にアトリウムコンサートを行ったりしています。

書道

高文連石狩支部大会・全道大会と全道学校書道展、北海道学生書道展覧会の三つの書道展に出品する臨書作品の制作を中心に活動。夏休みに百名以上が参加する5校合同定山溪合宿錬成会も恒例。

物理研究

- '17 第41回全国高等学校総合文化祭(みやぎ総文2017)出場
- 日本物理学会Jrセッション(全道大会)奨励賞
- '18 第42回全国高等学校総合文化祭(徳州会2018)出場
- '19 3月 第15回日本物理学会Jrセッション(全道大会)出場
- 研究テーマは電磁、チョコレート、超伝導など…北海道大学へ行って測定の協力を仰ぐこともあれば、科学の祭典で小さな子供たち遊び心いっぱいの実験を指導することもあります。

演劇

- '15 高文連石狩支部演劇発表大会 最優秀賞
- 全道高等学校演劇発表大会 最優秀賞
- '16 高文連石狩支部演劇発表大会 最優秀賞
- '17 高文連石狩支部演劇発表大会 最優秀賞
- 全道高等学校演劇発表大会 最優秀賞
- 創作脚本奨励賞
- その他新入生歓迎公演、学校祭公演、学外公演など

オーケストラ

- '16 全道高等学校音楽発表大会出場(最優秀賞受賞)
- '17 全国高等学校総合文化祭出場
- 入学式、卒業式、高文連主催の演奏会、西高祭でのコンサートとレストランの出店、夏季合宿、定期演奏会、昼休みコンサート、校外における演奏活動、ブルームス、チャイコフスキーなどの名作を高校生の若い力で。

華道

いけば花池坊を部活動指導員の方から教えていただきます。毎週1回、季節を感じ、心を花に託して表現する楽しさを味わいます。希望者はお免許を取得することもできます。

囲碁・将棋

高校生棋士藤井聡太七段にはじまり、近年にわかに囲碁将棋ブームがおきています。なにかと人類vs AI(人工知能)の構図で語られがちですが、人間同士で知恵を出し合い、ときには我慢比べをし、脳みそが汗をかく快感は他のなにもものにも代えがたいです。現在の西高囲碁将棋部は囲碁、将棋とも全国大会に進出する生徒がいて、活気にあふれています。すごしても興味をもったら、是非3階第三室まで足を運んでください。特に女子は3人揃えば全国大会もすぐそこです。先輩部員が懇切丁寧に指導してくれますよ！

- '17 全道将棋選手権大会(函館)男子団体戦 ベスト8
- 全道将棋高校新人戦(室蘭)男子個人戦 2名出場
- 全道将棋選手権大会(札幌)男子個人戦 4位 全道大会出場
- '18 全道将棋選手権大会(帯広)男子団体戦 準優勝 全道将棋選手権大会(岩見沢)男子個人戦 準優勝 2年連続全道大会出場
- '19 全道将棋選手権大会(札幌)男子団体戦 優勝 全道大会出場
- 全道囲碁選手権大会(函館)男子個人戦 準優勝
- 3年連続全道大会出場

美術

- 平面(油彩、水彩、イラスト他)、立体(彫刻、工芸他)問わず、何でも制作しています。
- '15～'16 全国高等学校総合文化祭参加
- '17 高文連全道入選3名 全道優秀賞1名
- 学生美術全道展入選4名 奨励賞2名
- U21道展入選4名 優秀賞1名 奨励賞2名
- '18 高文連全道入選2名 全道優秀賞1名
- U21道展入選1名 奨励賞1名

鉄道研究

- 合宿と野外活動を年に数回行い、道内外の様々な路線に乗り回しています。西高祭では鉄道模型ジオラマを展示しNゲージ車両を走行させます。
- '16 室蘭への日帰り活動
- '17 新十津川への日帰り活動
- '18 小樽への日帰り活動 東京ビッグサイト鉄道模型コンテスト2018参加
- '19 「秘境駅」小樽への日帰り活動

文芸

- 文芸作品の執筆や部誌の発行を主な活動内容としています。
- '17 高文連全道大会部誌 金賞
- '18 高文連支部大会 俳句部門 優秀賞
- 高文連全道大会 俳句部門 優秀賞
- 第33回全国高等学校文芸コンクール 小説部門 入選

マンガ・イラスト

主な活動は校内での部誌の配布や展示。冊子などの挿絵の依頼に応えて出品しています。

茶道

講師の先生の指導のもと、お点前のお稽古をしています。西高祭のお茶会には大勢のお客様が来てくださり、長蛇の列ができる人気ぶりです。本格的なお茶室も、一見の価値あり。卒業までには千家の初級の許状がいただけます。

Dance同好会

踊りの活動を通して、リズムカルに動ける体作りを目指し、表現性・感受性を豊かにし、社会性・協調性を養うことを理念としています。平日は週1回ペース、西高祭前は連日ハードに練習。例年、新入生歓迎会のステージ発表や西高祭オープニングステージ発表・有志発表に出演しています。

映画研究同好会

映画鑑賞後、その映画についての批評を行うことが活動の中心です。



「やるときはやる」何事にも一生懸命!

生徒会執行部や部活動の先輩が、ユニークな企画で盛り上げます。

入学式

新入生を歓迎するのは、オーケストラ部の荘厳なハレルヤ演奏。感動!

炊事遠足

April

4

新入生オリエンテーション・歓迎会

大会に備え、ゴールデンウィークに練習試合や合宿を行う部活動も。

高体連大会

May

5

運動会

運動会前日の「お弁当スペシャル」。全校生徒の前で好きな人にお弁当をつくってほしいと告白します。

海外研修報告会

定期考査Ⅱ

September

9

前期の最後を締めくくる大会。部活動を引退した3年生も久しぶりに燃えます。

見学旅行(2年)

東京・京都・奈良をめぐる4泊5日の旅。忘れられない思い出になるはず。

October

10

定期考査Ⅳ

February

2

節分

センター試験(3年)

いよいよ受験がスタート。西高生は本番に強いと定評があります。

November

11

January

1

卒業式

式が終わる直前にかかる、卒業生の「ちょっと待った!」コールも恒例。優れた生徒には「善波賞」。笑いあり涙ありの卒業式。

March

3

June

6

定期考査Ⅰ

年4回の定期試験。「やるときはやる」の西高実行精神を発揮しよう。

August

8

体育大会

西高祭

July

7

パワーがみなぎるビッグイベント。楽しむ時は思いっきり楽しむのが西高流。

ハロウィンには、ダンス部による発表が。

定期考査Ⅲ

December

12

宿泊研修(1年)

クリスマスには、アトリウムでミニコンサートが催されます。

西高創世記

二中から西高4万人の青春「百年の物語」より

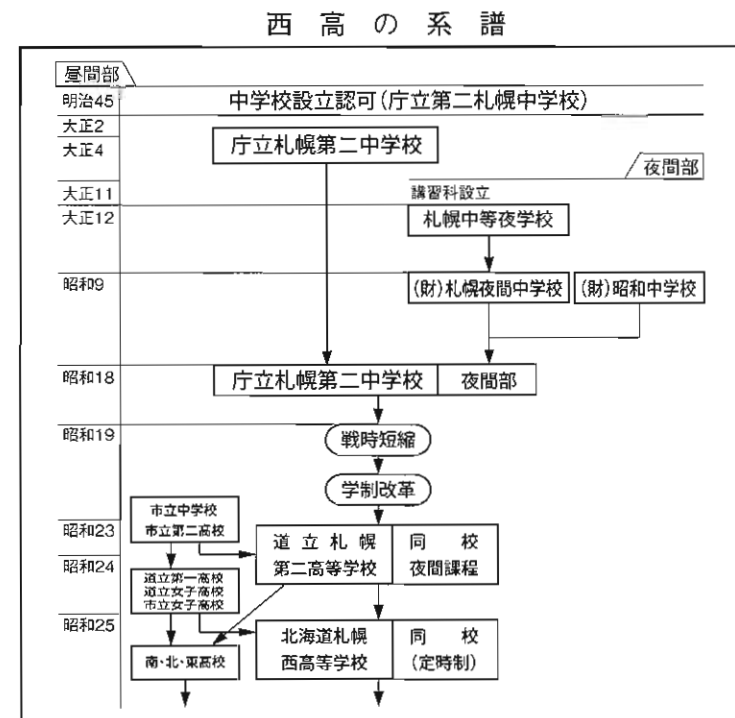
札幌に2つ目の北海道庁立男子校として誕生

当時、札幌には北海道庁立の男子校は札幌中学(旧一中、現札幌南高)だけで、道内に4校しかなかった。札幌の人口が約9万人に膨れあがるとともに、子弟の教育熱も高まり、札幌中学の倍率が約4倍という狭き門となったことから、明治45年(1912年)、道内5番目の庁立男子校として、本校「北海道庁立第二札幌中学校」の開設が認可された。

札幌南高とは兄弟、北高・東高とも家族関係

明治45年(1912年)に、第二札幌中学(本校)と札幌中学(現札幌南高)が、1つの学校のようにまとめられて入学者選抜が行われるとともに、札幌中学の校舎を利用して授業がスタートした。1学年5クラスのうち、甲、丙、戊の3クラスが札幌中学、乙と丁の2クラスが本校にあてがわれた。すなわち、札幌中学21期生と第二札幌中学1期生は、同じ試験で入学し同じ校舎同じ先生の下で学ぶ兄弟関係であった。

また、昭和25年(1950年)に、道立札幌第二高校(本校)と札幌第一高校(現札幌南高)、道立女子高(現札幌北高)、市立女子高(現札幌東高)の四校が、男女共学のため札幌東・西・南・北高に再編された。在校生は各校に強制的に移動させられ、級友と泣く泣く別れた。生徒は、移動しても前の学校が忘れられず、道西南北は家族のような関係と言える。

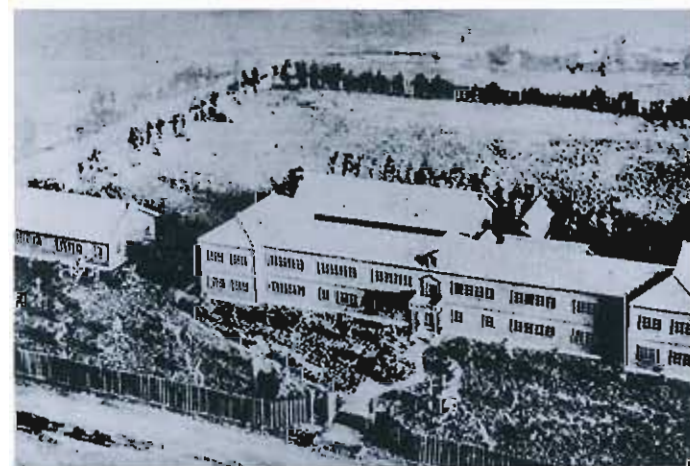


西高はいつも本道を代表するモダン校舎

初代校舎は、大正2年(1913年)に北3条西18・19丁目に建設された。エメラルドグリーンペンキに塗られた二階建ての当時としてはモダンで洒落た校舎であった。

二代目校舎は、初代校舎焼失により、昭和37年(1962年)に現在地に移転し建築された。お洒落なレンガづくりの校舎で、本道の公立高校のモデルとなるスチーム暖房・水洗式トイレが導入された。

そして、現在、二代目レンガ校舎の面影を正面に残しつつ、三層吹き抜けのアトリウムがあるW型校舎へと、お洒落な校舎の伝統がまた引き継がれた。



たった三ヶ月でも好きになれるのが西高

初代校舎が、昭和35年(1960年)に出火した。駆けつけた教師・生徒が立ち尽くす中、札幌市の消防車全25台が出動し消火に当たったものの、大半を焼失した。教職員・生徒に悲壮感漂う中、一年の女生徒二人が、焼け跡を茫然として歩いているとき、小さなチョークを見付け拾った。一人が、黒ずんだ廊下の外壁に「西校」と書いた。もう一人の生徒が、ほんの少し前に、学校の横を通った他校生が「西高もなくなったなあ」と言っていたのを思い出し、迷わず「消えず!」と続けた。「たった三ヶ月の西高生でも、こんなに西高が好きなの、という思いをようやく誰かに伝えられたような気がした」と言う。この落書きは、西高生の母校を思う強い気持ちの表れであり、新聞に掲載された。



全国屈指の学校を目指して創立

初代校長善波功は、本校を創立するにあたり、北海道の小天地を目標にするのではなく、全国屈指の学校を目指していた。その結果、本校は北海道における模範校となり、当時、道庁ではどこの学校を視察したらよいかと問われると、すぐに二中と答えるようになっていた。

善波は、礼節を重んじ生徒に徹底的にたたき込んだ。規律はかなり厳しく、特に服装には厳格であった。遅刻も厳禁である。しかも始業10分前に校門が閉じられた。男女交際など考えられない時代であるため、庁立高等女学校(現札幌北高)の寄宿舎のあった北側は通行禁止となっており、生徒は厳格に従っていた。このように、善波の指導の下、二中学生は礼儀正しく身だしなみがよくなったため、世間から「北海道の学習院」と呼ばれるようになっていた。



■校訓

「自由」とは、真理と正義を追求し、人格の完成をめざすための基本前提
「自律」とは、その自由を支える精神
「叡智」とは、創造力の基盤となる高い知性
そして、「創造」とは人類の平和と繁栄を希求し、豊かな文化をつくりあげる力。
シンプルな4つの単語に深く大きな意味を込めた西高の校訓は、先輩たちから脈々と受け継がれています。

自由 創造 自律 叡智

■西高実行精神

西高生なら誰もが知っている合い言葉。
これに「やれなくてもやる」を付け加えて、叱咤激励する先生もいます。

やることはやる
やるときはやる
やれなくてもやる

西高を支援する5つの組織

①西高PTA・②西高後援会

PTAは生徒の学校、家庭、社会生活の改善と向上を目的に、保護者と職員により組織。後援会は西高の保護者と賛助会員による組織。いずれも教育活動の充実に寄与しています。

③輔仁会(ほじんかい)

卒業生等在学した者と、名誉会員の教職員で組織する同窓会です。会員のネットワーク構築と、西高の発展に寄与することを目的としています。

④一般財団法人 札幌西高会

西高の卒業生とPTAの役員らが、理事や評議員を務める西高会。育英奨学金をはじめ、海外研修補助や学校花壇整備、皆勤賞記念品など教育活動への支援をしています。

⑤西高振興会(西高サポーターズクラブ)

PTA、西高卒業生の有志による組織。「西高サポーターズカード」を発行し、その手数料を現役西高生の部活動等の助成にあてています。